

平成26年度研究科横断型教育プログラム（Bタイプ）授業科目

開講方式	Bタイプ (特別開講型)	研究科等名	学際融合教育 研究推進セン ター・総合地 域研究ユニッ ト	横断区分	文理横断型	開講場所	第1回目:総合研 究2号館463号室 (Open Conference)、 第2回目以降:同 建物・同階 AA447 号室		
授業科目名 (英訳)	アジア・アフリカ地域研究論 Introduction to Asian and African Area Studies			講義担当者 所属・氏名	総合地域研究ユニット ユニット教員				
配当 学年	修士 博士後期	提供 可能 コマ 数	7コマ	開講期	前期	曜 時 限	月2限 (10:30-12:00)	授業形態	講義
〔授業の概要・目的〕									
<p>フィールドワークに基づく地域研究の性格・歴史・成果・展望・課題などについて、各教員がオムニバス形式で自己の研究を踏まえて論じます。大学院生が、地域研究の基本的な視座を学び、アジア・アフリカ地域の問題群について理解を深めることを目的としています。</p> <p>【研究科横断型教育の概要・目的】 全7コマの授業では、専門分野の垣根を越えた学際的な視座から、アジア・アフリカ地域やそこで起きている諸問題を扱います。専門知識を基盤としつつ、より広い視野と新しい学問領域を創造するための俯瞰力と独創力を涵養することを目的とします。</p>									
〔授業計画と内容〕									
<p>第1回「オリエンテーション」山本佳奈・鈴木 遥(4月14日) 第2回「地域研究と学際的研究」小杉 泰(4月21日) 第3回「分野横断型研究の実践」石川 登(4月28日) 第4回「地域研究と政治学」玉田 芳史(5月12日) 第5回「民族誌の方法と諸問題」藤倉達郎(5月26日) 第6回「地域研究における普遍主義と個別主義」太田 至(6月2日) 第7回「アフリカの食糧事業—タンザニアを事例に—」池野 旬(6月9日)</p>									
〔履修要件〕									
特になし									
〔学修証授与の要件〕									
<p>1. 授業への積極的参加とレポートの総合的評価により、学修証を授与します。 2. 担当教員毎にレポートの課題を出しますので、受講者はその課題のなかから1つを選び、7月末までにレポート(約2000字)を提出してください(アジア・アフリカ地域研究研究科教務掛まで)。</p>									
〔教科書〕									
適宜、資料を配布します。									
〔参考書等〕									
授業中に随時紹介します。									
〔その他(授業外学習の指示・オフィスアワー等)〕									